

私たちの想い

みなさまに支えられた赤十字活動

令和元年度 事業報告・会計報告



苦しんでいる人を救いたい…

それが私たちの原点です
私たちは、いつ、いかなる時も
その想いを胸に活動しています
その活動を支えているのは、
みなさまからお寄せいただいた「活動資金」です

日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護や救急法などの講習をはじめ、
「いのちと健康を守る」さまざまな活動を行っています。
多くの人の心にある「苦しんでいる人を助けたいという想い」を、
赤十字が「さまざまな活動やもの」に変えて、身近な地域から国境を越えた場所までお届けしました。
この冊子では、みなさまからお寄せいただいた活動資金をもとに、
当支部が令和元年度に行った数々の活動を写真や数字などでご紹介します。
新型コロナウイルス感染症の感染防止の対応として、2月下旬から講習・研修・イベント等の
開催を中止または延期しました。
みなさまからのあたたかいご支援、ありがとうございます。



令和元年度にお寄せいただいた活動資金の総額

8億3,366万8,209円



国内災害救護.....p4



国際活動.....p5



赤十字ボランティア.....p6



青少年赤十字.....p7



救急法などの講習.....p8



医療事業.....p9



看護師の養成.....p9



社会福祉.....p10



血液事業.....p10



地域活動の推進.....p11





国内災害救護

Domestic Disaster Response



クルーズ船に向かう救護班

- ◆ 救護資機材の整備
- ◆ 救援物資の備蓄
- ◆ 救護班の訓練・研修
- ◆ 救護員による臨時救護活動
- ◆ 救護班の派遣

などを行いました。



避難者の健康状態を確認する医師(第4(近畿)ブロック合同災害救護訓練)



資機材の使い方を実践する救護員(資機材習熟研修会)



避難者への精神的なケアについて実技を通して学ぶ救護員(こころのケア研修会)

♥ 国内災害救護に活用した金額 **3,142万円**

常時配備している医療救護班の数



20班

大阪赤十字病院15班
高槻赤十字病院 5班

救護員研修会の実施回数及び参加人数



13回



183人

救護訓練の回数



15回

救援物資の備蓄数 (令和2年3月31日現在)



毛布 **7,500枚**



緊急セット **1,866個**



安眠セット **555個**

救護班の派遣

クルーズ船乗員乗客の健康管理のため



4人

救護員派遣人数

臨時救護活動

G20大阪サミット



56人

救護員派遣人数

第50回記念市民フェスタ高槻まつり



11人

救護員派遣人数



国際活動

International Activities

- ◆紛争地の医療技術を高める支援
- ◆避難民への支援
- ◆復興支援や被災地の防災力を高める支援
- ◆病院緊急対応ユニット(ERU)の実証展開

などを行いました。



70m×50mという広大な敷地に20基以上のテントが立ち並ぶERU実証展開



地域住民参加型保健事業で水を配布する看護師(中東紛争犠牲者支援事業[ヨルダン])



骨折の手当を現地の指導員に伝える指導員(東ティモール赤十字社救急法普及支援事業中間事業評価)



シリア難民から聞き取りを行う管理要員(シリア難民と周辺住民への水衛生支援[レバノン])

♥ 国際活動に活用した金額 **296万円**

海外への派遣人数(大阪府内からの派遣)

 **8人**

- ・パレスチナ赤新月社医療支援事業(5人)
- ・バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業(1人)
- ・中東地域紛争犠牲者支援事業(1人)
- ・東ティモール救急法普及支援事業(1人)

開発協力事業の実施

- ・東ティモール救急法普及支援事業
- ・インドネシア・コミュニティ防災事業



赤十字ボランティア

Red Cross Volunteers



府内の福祉施設を訪問し、芸を披露する様子

赤十字の活動は、ボランティアのみなさまに支えられており、今日も各地で活躍しています。

- ◆地域赤十字奉仕団
- ◆青年赤十字奉仕団
- ◆特殊赤十字奉仕団※
- ◆個人ボランティア

※無線や看護、芸能、語学など国家資格や特殊な技能をもった人たちによって組織されています。



奉仕団の活動を広めるイベントを実施(赤十字ボランティアフェスティバル)



乳幼児・母子生活支援施設などへ縫製したぬいぐるみをプレゼント(裁縫ボランティア)

♥ 赤十字ボランティアに活用した金額 ……… 3,360万円

地域赤十字
奉仕団数


72団


694,955人

特殊赤十字
奉仕団数


13団


778人

青年赤十字
奉仕団数


4団


227人

個人ボランティア数


173人

研修会の実施回数
及び参加人数


5回


161人



青少年赤十字

Junior Red Cross

- ◆「気づき、考え、実行する」力を育む
- ◆リーダーとして必要な自主・自律の精神を身につける
- ◆海外メンバーと親交を深める国際交流事業

などを行いました。



グループで協力しながら課題を解決！
(リーダーシップ総合型トレーニング・センター)



マレーシアのJRCメンバーが青少年赤十字加盟高等学校を訪問(青少年赤十字国際交流事業)



炊き出し体験(ボランティア活動体験学習)

♥ 青少年赤十字に活用した金額 **2,047万円**

青少年赤十字加盟校数



488校園所

青少年赤十字の
メンバー数



188,814人

トレーニング・センター/
スタディー・センターの
実施回数及び参加者数



2回



116人

※スタディー・センターは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

青少年赤十字体験学習プログラムの
実施回数及び受講者数



117回



10,215人

国際交流事業の実施

マレーシア及び日本の
JRCメンバーの受け入れ



5人



救急法などの講習

Safety Services



救急法

急な病気やけがの手当、事故防止、また地域における防災・減災に役立つ知識や技術をみなさまにお伝えするため、次の講習を府内各地で開催しました。

- ◆救急法
(心肺蘇生・AEDの使い方やけがの手当)
- ◆水上安全法
(水の事故から身を守る方法)
- ◆健康生活支援講習
(高齢者の支援に役立つ介護技術)
- ◆幼児安全法
(子どもの事故の予防と手当)
- ◆「赤十字防災啓発プログラム」講習
(防災・減災の知識や技術)



水上安全法



健康生活支援講習



幼児安全法



「赤十字防災啓発プログラム」講習

♥ 救急法などの講習に活用した金額 …………… **5,365万円**

救急法の実施回数及び受講者数※

 **251回**  **8,949人**

水上安全法の実施回数及び受講者数

 **37回**  **2,785人**

健康生活支援講習の
実施回数及び受講者数※

 **92回**

 **2,953人**

幼児安全法の実施回数
及び受講者数

 **112回**

 **3,351人**

「赤十字防災啓発プログラム」
講習の実施回数及び受講者数

 **54回**

 **2,617人**

※救急員養成講習、支援員養成講習は、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止。



医療事業

Medical Services

- ◆地域に根差した医療の提供
- ◆国内外の災害時に医師や看護師などを派遣
- ◆災害時における救護用医療機器の整備

などを行いました。



大阪赤十字病院



高槻赤十字病院

♥ 医療事業に活用した金額 **8,287万円**

救護用医療機器及び
救急医療体制の整備



血球計測装置

1台



外科用X線システム

1台

大阪赤十字病院(964床)/
患者延べ人数

入院



273,574人

外来



443,637人

高槻赤十字病院(439床)/
患者延べ人数

入院



103,431人

外来



141,120人



看護師の養成

Training of Nurses

大阪赤十字看護専門学校では、最先端の看護の知識・技術に加え、赤十字ならではの災害看護などを学び、広く社会に貢献できる看護師を養成しました。



ナースキャップを受け取った看護学生たち
(戴帽式)



実習を通してチームワークを高めます

♥ 看護師の養成に活用した金額 **1,711万円**

看護師国家試験
合格者数



40人

看護専門学生の人数
(1～3学年)



138人

赤十字看護大学の学生への
奨学金の貸与数及び金額(4学年)



17人

合計

1,020万円



社会福祉

Social Welfare Services



サンタに会えて大はしゃぎ
(クリスマス会)



みんな笑顔で楽しそう(夏祭り)

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園では、医療型障がい児施設として、利用者の生活向上のための支援を行いました。

♥ 社会福祉に活用した金額 **132万円**

社会福祉施設(大手前整肢学園)への整備品

折りたたみ式
ストレッチャー
2台

起立演習傾斜
ベッド
1台

利用者延べ人数

21,307人



血液事業

Blood Programme



受付で丁寧に説明します
(大阪府庁前献血)



献血の呼びかけ(梅田駅周辺)

病気やけがで輸血が必要となった場合に備えて、高度な検査で安全性を確認し、24時間体制で医療機関に届けています。大阪府赤十字血液センターでは、府内9か所の献血施設と移動採血車で、医療需要に応じた血液を確保しました。

♥ 血液事業に活用した金額 **819万円**

採血受入機関の整備

血液運搬車
1台

献血者数(大阪府内)

390,758人

血液製剤の供給数
(大阪府内)

433,037本



地域活動の推進

Red Cross Activities in the Area

防災グッズや非常食、テントの購入など防災体制の強化、防災訓練や講習会の実施、地域イベントでの防災啓発活動、血液事業の推進など各地域力を高める活動に活用しました。



奉仕団のリーダーに求められるもの 防災啓発のため地域で炊き出し訓練を
について学びます(地域赤十字奉仕団 行っています(箕面市赤十字奉仕団)
ボランティア・リーダー研修II)

♥ 地域活動の推進に活用した金額 …………… **1億581万円**

令和元年度活動資金収支のご報告

当支部では、赤十字活動の充実を図るため、限られた資金の中で最大の効果を上げること努めています。

収入の部	(万円)
活動資金収入	83,376
委託金等収入	362
補助金及び交付金収入	846
災害義援金預り金収入	2
繰入金収入	3,068
資産収入	6,237
雑収入	2,045
前年度繰越金	11,709
合 計	107,645

支出の部	(万円)
 国内災害救護	3,142
 国際活動	296
 赤十字ボランティア	3,360
 青少年赤十字	2,047
 救急法などの講習	5,365
 医療事業	8,287
 看護師の養成	1,711
 社会福祉	132
 血液事業	819
 地域活動の推進	10,581
社業振興費	9,495
積立金支出	1,918
総務管理費	15,634
資産管理費	23,565
本社事業費	11,886
翌年度繰越金	9,407
合 計	107,645

※災害救護時に拠点となる大阪赤十字会館の機能を維持するため、老朽化したエレベーターの設備更新や外壁の修繕等を実施しました。令和元年度の資産管理費には、当該費用を含んでいます。



活動資金にご協力ください



日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護、国際活動、救急法などの講習をはじめ、「いのちと健康を守る」さまざまな赤十字活動を行っています。
このような活動を支えているのは、みなさまからお寄せいただく「活動資金」です。
引き続き赤十字の活動資金にご協力をお願いします。

郵便局・ゆうちょ銀行からの お振込によるご協力

口座番号:00990-4-54795

加入者名:日本赤十字社大阪府支部

※ 窓口からのお振込は、手数料が免除されます。

※ 銀行(りそな、三井住友、三菱UFJ、みずほ)からお振込みの場合は、手数料が免除となる振込用紙をお送りしますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

口座引落によるご協力

指定の預金口座から自動引落でご協力いただけます。

※ 専用の申込用紙に必要事項を記載していただく必要がありますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

クレジットカードによるご協力

クレジットカードの決済でご協力いただけます。

※ 日本赤十字社のホームページ(<https://donate.jrc.or.jp/>)から手続きをお願いします。

遺贈や相続財産によるご協力 遺贈による寄付や相続財産の寄付でご協力いただけます。

■遺贈するには

遺言による方法で、財産の受取人を日本赤十字社とし、その用途を「日本赤十字社大阪府支部」の事業に指定することで、大阪府内の地域に還元する活動に役立てることができます。

■遺産の寄付には相続税がかかりません

ご遺族の方が相続された財産を相続税の申告期限内(相続開始から10か月以内)に日本赤十字社大阪府支部にご寄付いただいた場合、寄付された財産には相続税がかかりません。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

日本赤十字社にご寄付をいただいた場合に税制上の優遇措置が受けられます

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金は、個人の所得税・住民税や法人税に対する優遇措置が受けられます。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

表彰制度について

活動資金へのご協力に対し、表彰制度を設けております。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

日本赤十字社大阪府支部 会員課
(平日:午前9時～午後5時30分)

☎ 06-6943-0707



日本赤十字社 大阪府支部
Japanese Red Cross Society

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7 TEL:06-6943-0705(代表)
<http://www.osaka.jrc.or.jp/> <http://www.facebook.com/jrcosaka/>